



2025年4月30日 発売予定

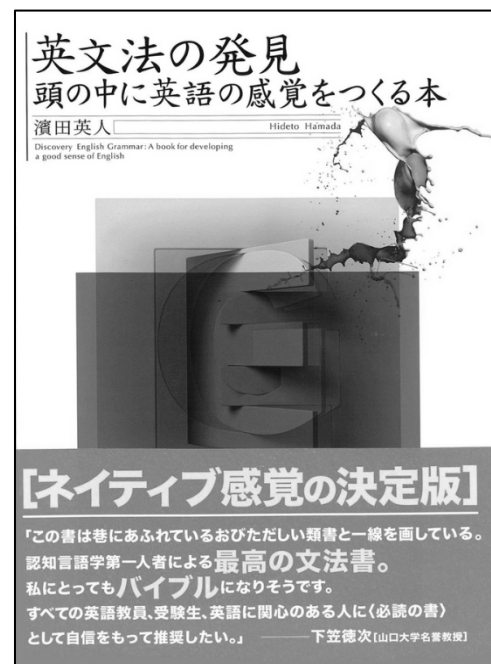
英文法の発見

頭の中にネイティブの感覚をつくる本

濱田 英人 著

認知言語学の成果をわかりやすく取り入れた、
「ネイティブ感覚」の決定版！！

- ◇ 英語に関心のあるすべての人に。目からウロコの文法解説。
- ◆ must →話者の個人的・主観的判断による義務・命令。
have to →話者が状況を判断して与える義務・命令。
- ◇ willは「今の意志」、be going to は「すでに計画された予定」をあらわす。
- ◆ ネイティブ感覚では条件文と仮定文の if には区別がない!?
- ◇ YouTubeの音声コンテンツと連動。会話に役立つ多数の例文で発音・聞き取り練習も。



A5判・並製

定価：2000円＋税

352ページ

「この書は巷にあふれているおびただしい類書と一線を画している。
認知言語学の第一人者による最高の文法書」——下笠徳次〔山口大学名誉教授〕

「すでに知る人ぞ知るといった評価が定着しつつある前著『英文法の正体』
から、英語が得意な人にも苦手な人にもとりつきやすい書となった」
——尾野治彦〔北海道武蔵女子短期大学名誉教授〕

《目次》

英語の文法の基礎をつくろう / 第1章 英語の基本パターンは5文型 / 第2章 英語の重要表現パターン
第3章 主語と動詞の数の一致 / 第4章 前置詞の感覚 / 第5章 名詞と冠詞 / 第6章 代名詞の使い方
第7章 不定詞と動名詞の意味 / 第8章 名詞を修飾する要素と関係代名詞 / 第9章 疑問文と否定文 / 第10章 進行形の感覚
第11章 完了形の感覚 / 第12章 受動文の感覚 / 第13章 法助動詞の使い方 / 第14章 if (条件文・仮定法)
第15章 比較表現 / 第16章 接続詞 / 第17章 「時」「場所」「理由」の表現 / 第18章 英語のより良いスタイル
第19章 基本動詞・形容詞・副詞 / 第20章 英語の感覚トレーニング

著者：濱田英人(はまだ・ひでと)

1957年北海道生まれ。札幌大学名誉教授。博士(文学)。英語の主要な構文について認知文法の視点から研究。専攻、認知言語学、英語学。
主著『脳のしくみが解れば英語がみえる』、『認知文法の原理』(以上開拓社)、『英文法の正体—ネイティブの感覚で捉える』(青灯社)ほか

青 灯 社

営業
(担当・辻)

FAX: 03-5368-6943

TEL 03-5368-6550

取次：トーハン、日版、楽天BN、八木書店、JRC、新日本図書

eメール sales@seitosh-p.co.jp

(書店印)

濱田 英人 著

英文法の発見 頭の中にネイティブの感覚をつくる本

冊

I S B N 978-4-86228-133-3 C0082

定価 2000円＋税